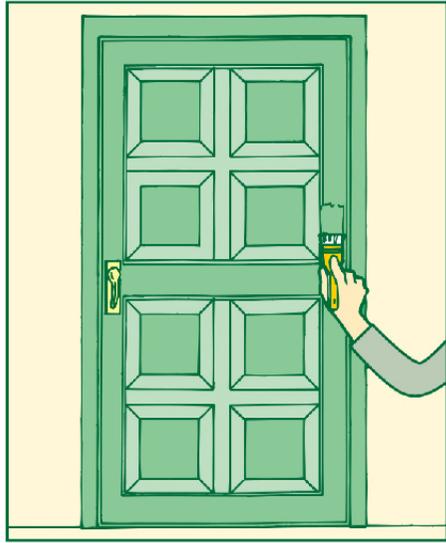


屋外の白木やドアに塗る場合

外部用ニスからドア用ニスを、基本的な塗り方と同じように塗りますが、下地が相当汚れている場合は、ニス塗り以上に念入りに調整してください。もしいくらサンドペーパーでこすっても汚れやしみが取れない場合は木目を生かすのをあきらめて、外部用ステインを塗りましょう。その方がきれいに仕上がります。床用ニスは耐候性があまりありませんので黄ばみやヒビ割れができてしまいますので使わないようにしてください。



用意するもの



ここがポイント!

木の地を生かした仕上げには つや消しニスを

塗り方は基本と同じですが、注意したい点は次の2点です。

- つや消し剤が沈みがちになりますので、よくかき混ぜながら刷毛につけてください。
- ゆっくり塗っていると下塗りが溶けてくることもあるので、手早く塗りましょう。



※油性ですので、うすめ液はペイントうすめ液を使ってください。

サービスのご案内



制作発行/株式会社セキチュー 販売促進課
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

ニスの塗り方

自分でやってみよう!

セキチュー
How To D.I.Y



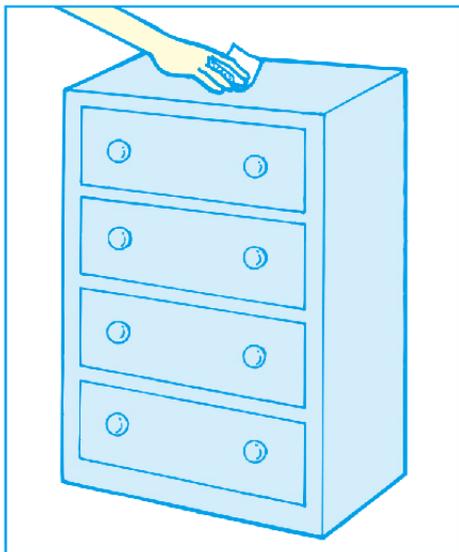
家具や柱、床など、木の暖かい肌合いを大切にするために、木目を生かした塗装をしたい場合はニスを塗りましょう。ニスは光沢の美しさだけでなく、木部を汚れや衝撃から守る働きもあります。お好みのカラーに着色もできますので、その用途はいろいろです。

Do it Yourself & Save

ニスの基本塗り方

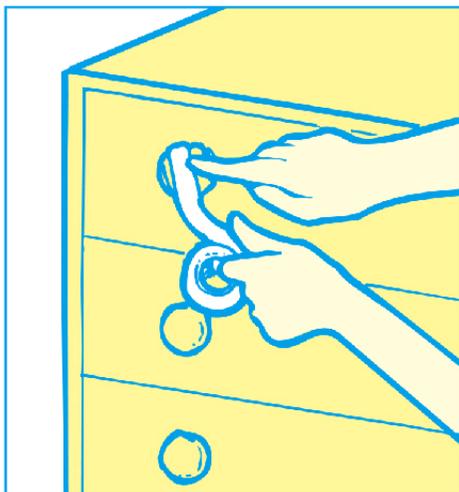
1 下地をきれいにする

ニスを塗る木部の汚れを落とし、サンドペーパー(240~320番)を表面の木目に沿ってかけ、削りカスをとります。前にニスを塗ってある場合は150番ぐらいの荒目のサンドペーパーでニスの塗膜を落としてから、細かい目のサンドペーパーをかけて下さい。



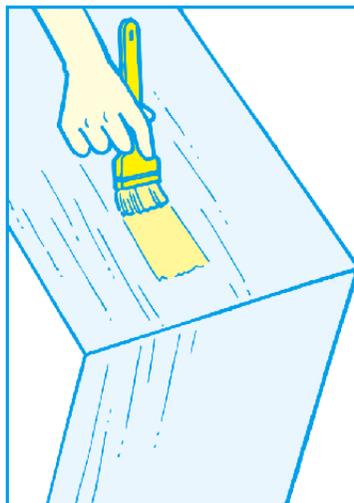
2 マスキングする

ニスを塗りたくない部分にマスキングテープを貼り、ニスがかからないようにします。



3 ニスを塗る

ニスをニス用の刷毛で木目に沿ってムラのないように均一にある程度力を入れて塗ります。薄く塗るのがコツです。

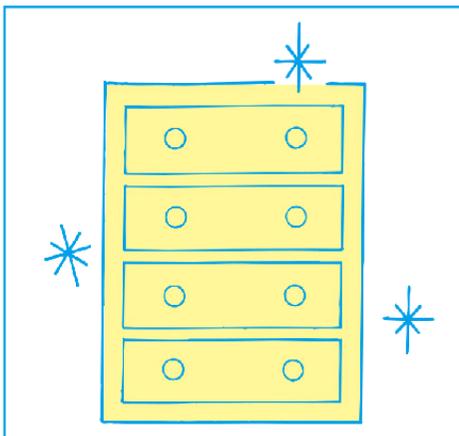


4 サンドペーパーをかける

乾いたらサンドペーパー(320番)を軽くかけて表面をなめらかにします。削りカスは布で取り除いてください。

5 上塗りする

同じ要領で上塗りします。さらにサンドペーパーをかけてきれいにしてから、3回目を塗ります。上塗りの回数が多いほど光沢が増えて、衝撃にも強くなります。

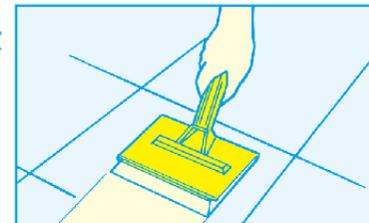


着色する場合

下地をサンディングした後、カラーニスか、好みの色がない場合は水性ポアステイン着色剤を塗り、乾いてから水性クリアニスを2回以上上塗りしてください。

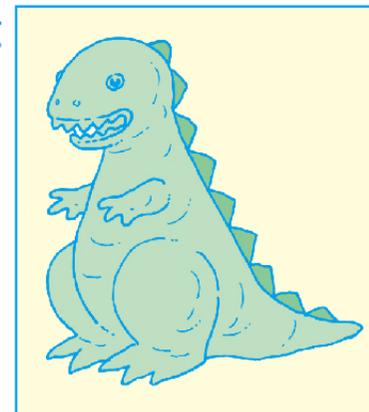
木の床にニスを塗る場合

床ニスを塗りましょう。(当社発行のハウツーペーパーNo.29「床にニスを塗る」をご覧ください)



粘土細工の着色

粘土が乾いてから絵の具で色をつけ、絵の具が乾いてからつやだしニスを塗りましょう。



ニスの種類

名前	用途	うすめ液	乾燥時間
クリアラッカー	家具・木工品	ラッカーうすめ液	30分~1時間
速乾ニス	家具・木工品	ラッカーうすめ液	30分~1時間
床用ニス	フローリング床	ペイントうすめ液	2~3時間
	テーブルトップ 屋内の木部	水	1~2時間
水性ニス	家具・木工品	水	1~2時間
カラーニス	家具・木工品	水	2~3時間
ラッカー	木部、金属部分全般	ラッカーうすめ液	30分~1時間
セラックニス	木部のヤニ止め	アルコール	1時間